

# 集学的治療としての インプラントを考える

～若手インプラントロジストの取り組み～

## 第9回 学術シンポジウム

### 2018年7月22日(日) 9:00~16:20

### 日本歯科大学生命歯学部 富士見ホール

〒102-0071 東京都千代田区富士見1-9-20 本館8F



**タイムスケジュール** 9:00~ 開会式 築瀬武史大会長、井汲憲治支部長 16:10~ 閉会式 小倉 晋支部学術副委員長

#### Session1 座長：矢島安朝先生、小倉 晋先生

- 9:10~9:30 「骨再生医療と今後の展望」  
山本麻衣子先生 (東京医科歯科大学 インプラント外来)
- 9:30~9:50 「インプラント治療における血小板濃縮材料の応用  
—PRPからの変遷とその検証—」  
磯邊和重先生 (東京形成歯科研究会)
- 9:50~10:10 「上顎洞挙上術の背景と術後評価」  
小川秀仁先生 (みなとみらいインプラントアカデミー)
- 10:10~10:35 討論

#### Session3 座長：塩田 真先生、上田一彦先生

- 12:45~13:05 「矯正治療を伴うインプラントの治療計画と考察」  
川原 淳先生 (横浜口腔インプラント研究会)
- 13:05~13:25 「デジタルソリューションによるインプラント治療  
～ガイド作成から上部構造まで～」  
小野里元気先生 (新潟再生歯学研究会 理事)
- 13:25~13:45 「インプラント治療のマネージメント」  
瀬戸宗嗣先生 (日本歯科大学新潟病院口腔インプラント科 助教)
- 13:45~14:05 「インプラント上部構造としてのセラミック修復の予知性を探る」  
積田光由先生 (鶴見大学歯学部 クラウンブリッジ補綴学講座 助教、  
鶴見大学歯学部附属病院 インプラントセンター)
- 14:05~14:35 討論

#### Session2 座長：高森 等先生、田村暢章先生

- 10:45~11:05 「顎骨再建・広範囲顎骨支持型装置治療の  
若手インプラントロジストの取り組み」  
寺本祐二先生 (愛知インプラントセンター)
- 11:05~11:25 「咬合再建を考慮した理想的な骨造成のための外科的挑戦  
～広範囲顎骨欠損への骨髄海綿骨細片移植を中心に～」  
土肥雅彦先生 (日本インプラント臨床研究会)
- 11:25~11:45 討論

#### Session4 座長：小田 茂先生、加藤仁夫先生

- 14:45~15:05 「インプラント周囲炎の予防～清掃性の高い補綴形態～」  
藤井政樹先生 (昭和大学 インプラント歯科学講座 助教)
- 15:05~15:25 「インプラント周囲疾患の治療と予防について」  
佐野哲也先生 (総合インプラント研究センター)
- 15:25~15:45 「日常臨床で遭遇したインプラントトラブルに対する考察」  
村山大吾先生 (埼玉インプラント研究会)
- 15:45~16:10 討論



会場の都合上、事前登録をお願いします。

事前登録アドレス

[nissenken@dental.email.ne.jp](mailto:nissenken@dental.email.ne.jp)

関東・甲信越支部 (<http://www.jsoi-kk.org>) より  
申し込み用紙をダウンロードしていただき、  
メールにてご送付ください。

参加費：学会会員ならびに  
歯科系学生 …… 無料  
学会非会員 …… 5,000円

定員：400名

申込先及びお問い合わせ先

公益社団法人 日本歯科先端技術研究所 内 公益社団法人 日本口腔インプラント学会  
関東・甲信越支部 第9回学術シンポジウム事務局

〒105-0014 東京都港区芝1-8-25 TKビルディング4F E-mail: [nissenken@dental.email.ne.jp](mailto:nissenken@dental.email.ne.jp)  
TEL: 03-5476-2004 FAX: 03-5476-2006 担当者：竹島明道、西岡奈央

大会長 築瀬武史 (公益社団法人 日本歯科先端技術研究所 名誉会長)  
副大会長 上田一彦 (日本歯科大学新潟生命歯学部 歯科補綴学第2講座 准教授)  
副大会長 小倉 晋 (日本歯科大学附属病院 口腔インプラント診療科科長 准教授)  
準備委員長 田村暢章 (明海大学歯学部 病態診断治療学講座高齢者歯科学分野 講師)  
実行委員長 竹島明道 (公益社団法人 日本歯科先端技術研究所 専務理事)

#### 支部学術シンポジウムの取得単位に関して

第9回学術シンポジウムは、専門医・指導医の更新単位 (申請用ではありません) 5ポイントとなっております。また、専門歯科衛生士、専門歯科技工士の更新単位の5ポイントとしても認められておりますので、歯科衛生士・歯科技工士の会員の皆様も奮ってご参加ください。